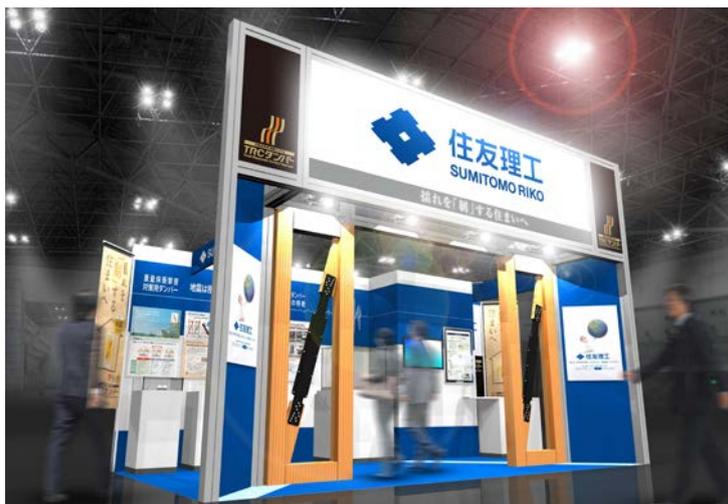


住友理工、「第22回 建築・建材展 2016」に出展

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼COO：松井徹）は、3月8日（火）から11日（金）まで東京国際展示場（東京ビッグサイト）で開かれる「第22回 建築・建材展2016」の一般建材・関連製品ゾーン（東6ホール）にブース出展いたします。



6回目の出展となる今回は、当社の住環境分野における主力製品である木造住宅用地震対策制震システム TRC ダンパーに加え、住宅の上階から下階に伝わる足音などの不快な振動騒音の低減できる重量床衝撃音対策用ダンパーも展示します。

地震から家を守り、快適な家づくりに貢献する当社製品ラインナップを是非ご覧ください。

<開催概要>

展示会名	第22回 建築・建材展
会期	3月8日（火）～11日（金）
会場	東京国際展示場（東京ビッグサイト）
ブースエリア	東6ホール 一般建材・関連製品ゾーン 小間番号 AC5139

< 展示製品紹介 >



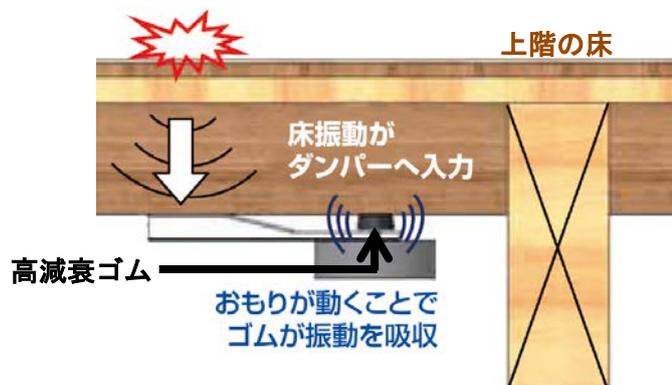
地震時に木造住宅の損傷を低減する制震装置。新築はもちろん、住宅のリフォームにも適しています。内蔵された特殊粘弾性ゴムが伸び縮みすることで、地震エネルギーを熱エネルギーに瞬時に変換・吸収し、住宅の揺れを抑えることができます。また、経年変化が少なく*余震や繰り返しの地震にも高い効果を発揮します。

※当社試験結果より



重量床衝撃音対策用ダンパー

上階で発生する足音や、子どもの飛び跳ねなどの床衝撃音を低減する遮音デバイスです。板ばねとおもりの動きによる制振効果と、高減衰ゴムの複合効果により振動騒音を効果的に低減します。



以上